



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

<http://www.jstc.or.jp/> E-mail desk@nosmoke55.jp
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

2023年3月3日

会員の皆さま

一般社団法人 日本禁煙学会 理事長 作田 学

禁煙外来を再開しましょう

平素は学会活動、禁煙推進活動にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症蔓延における医療機関の業務増大や内服禁煙補助薬（チャンピックス錠）の出荷停止にともない、一定数の医療機関が禁煙外来を中断していました。このため、禁煙治療を受けたくても受けられない禁煙希望者が続出して、禁煙外来難民とも言える状態に陥り、その状況は現在も解消されていません。

しかし、ワクチン接種率の上昇などによって医療機関の機能も回復の兆しが見られてきました。また、チャンピックス錠欠品当初には品薄状態に陥っていたニコチン貼付薬（ニコチネル TTS）も、2022年6月より十分な供給がなされています¹⁾。

中断した禁煙外来を担当されている会員の皆さまには、ぜひとも禁煙外来の再開をお願いいたします。

禁煙外来再開の手順

1. 院内薬局や近隣の処方せん薬局にニコチネル TTS があることを確認する
2. 院内掲示、ウェブサイトで禁煙外来再開を告知する
3. 問い合わせや申込みに対し、ニコチン貼付薬は有効な治療の選択肢だと説明する

現時点ではまだ、チャンピックス錠の出荷再開の目処は立っておりません。これまでチャンピックス錠の処方を中心として行ってきた方の中には、ニコチネル TTS のみの処方で禁煙外来が成立しうるかに疑問を感じておられる方もいるかもしれません。

しかし、禁煙治療の保険適用開始からチャンピックス錠販売開始まで、禁煙外来はニコチネル TTS の処方のみで多くの禁煙達成者を生み出してきました。

チャンピックス錠発売以降もニコチネル TTS が有効な治療選択肢であることに変わりはありません。厚生労働省の禁煙外来治療実態調査によれば、禁煙外来5回通院者の4週間禁煙率の差は、79.1%（チャンピックス錠）対76.9%（ニコチネル TTS）と、2.2%にすぎませ

ん²⁾。

また、禁煙を成功させる有効な方法は、禁煙するための敷居の低い行動を実行していただくことです。禁煙外来で禁煙治療を受けるという行動は、禁煙補助薬の効果と独立して禁煙成功率を上げます。上記厚生労働省調査においても、禁煙補助薬を処方しない群の4週間禁煙率は90.6%と、低くない値でした。かかりつけや身近な医療機関で禁煙治療を受けられる環境は、患者さんにとって敷居の低い一歩、しかし禁煙につながる大きな一歩を提供するのです。

今、禁煙外来を求めている多くの患者さんがいます。ぜひとも皆さまのご助力で禁煙達成者を増やしていただけないでしょうか。日本禁煙学会から、ぜひお願いいたします。

なお、チャンピックス錠欠品状況での禁煙外来運用方法の詳細については「[医療用禁煙補助薬欠品状況における外来禁煙治療の手引き 2022年9月版](#)」をご参照ください。患者さんへの資料としては「禁煙ポケットブック 第1版」もご利用ください。

<http://www.nosmoke55.jp/action/kinenpocketbook.pdf>

1) ニコチネル TTS 製品限定出荷解除についてのご案内 (2022年6月)

https://www.alfresa-pharma.co.jp/news/pdflink/NEWS_ID/1674/

2) ニコチン依存症管理料算定保険医療機関における禁煙成功率の実態調査報告書 (平成21年度調査)

<https://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/06/dl/s0602-3i.pdf>